

■安否確認「代行送信」とは

災害発生時に管理者から利用者へ送信する「安否確認メール」を、セコム災害監視センターで代行して送信することを言います。代行送信を利用するには、あらかじめ都道府県ごとに震度設定をし、かつ、利用者情報の居住地、勤務地、所属組織の都道府県を登録する必要があります。これら設定条件を満たす地震が発生した場合に代行で「安否確認メール」が送信され、「災害通知あり」管理者に対しては、代行送信がおこなわれたことをお知らせする「代行送信通知メール」が送信されます。 ※「プッシュ通知配信」の利用申込みがある場合、プッシュ通知が送信されます。

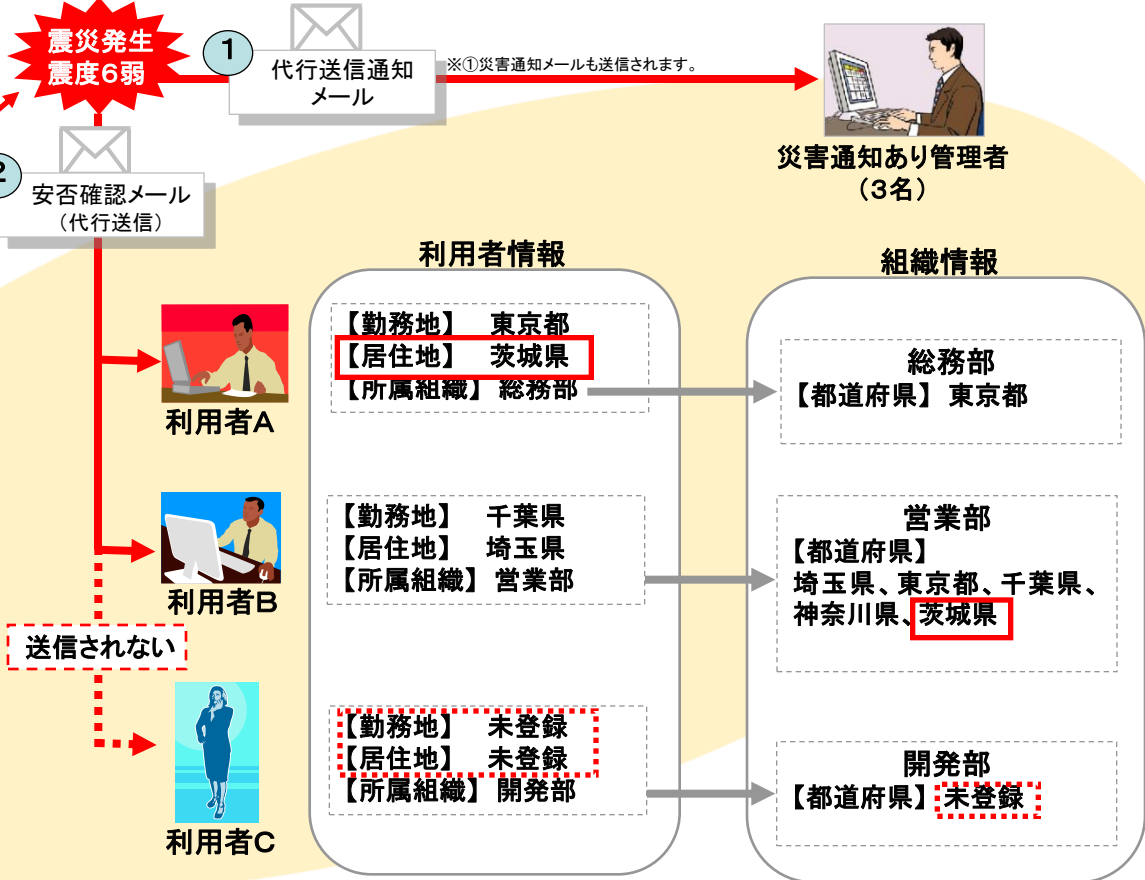
▼安否確認「代行送信」イメージ図 (表1の震度設定で、茨城県で震度6弱の地震が発生した場合)

利用者情報の『勤務地』『居住地』及び『所属組織』のいずれかに登録されている都道府県(例では茨城県)で、代行送信に設定した震度以上の地震が発生した場合に、利用者へ安否確認のメールが送信されます。

表1. 災害通知/代行送信 設定震度

エリア	災害通知	代行送信
北海道地域		
北海道	震度5強	震度6弱
東北地域		
青森県	震度5強	震度6弱
岩手県	震度5強	震度6弱
宮城県	震度5強	震度6弱
秋田県	震度5強	震度6弱
山形県	震度5強	震度6弱
福島県	震度5強	震度6弱
関東地域		
茨城県	震度5強※①	震度6弱
栃木県	震度5強	震度6弱
群馬県	震度5強	震度6弱
埼玉県	震度5強	震度6弱
千葉県	震度5強	震度6弱

代行送信の震度設定を確認するには…
総合管理者IDでe革新サービスへログインし、メニューから「設定情報」→「災害通知/代行送信設定」を選択することで確認ができます。詳細は『総合管理者IDでの操作マニュアルとデータメンテナンス3.2.2』をご参照ください。



利用者Bの場合: 本人が登録する居住地、勤務地で「茨城県」を登録していなくても、所属組織の都道府県で「茨城県」が設定されていたため、安否代行送信メールの対象となります。

1 【代行送信通知メール】例

代行送信通知

【本文】

地震発生により、対象地域の方には安否確認メールの代行送信処理をおこないました。災害状況は「災害モード」に設定しておりますので、安否状況を下記URLよりご確認ください。

<http://www.e-kakushin.com/anpi/>

■安否確認メールの代行送信設定条件

xx県-震度5強

■災害名

〇〇地域 震度6強

■発生日時

20xx/xx/xx xx:xx

■発生場所

〇〇地域 震度6強

セコム安否確認サービス

2 【安否確認(代行送信)メール】例

【件名】

【安否確認】安否状況をお知らせください。

【本文】

20xx年xx月xx日 xx時xx分 〇〇地域 震度6強の地震が発生しました。

■インターネットで報告

*下記のURLからアクセス

<http://www.e-kakushin.com/eanpi/SimLogin>

■メールに返信して報告

*件名を削除後、下記の番号のみを入力

1 安全

2 軽傷

3 重傷

*状況報告はメール本文に記述して下さい。

■電話で報告

xx-xxxx-xxxx

■トップメニュー

<https://www.e-kakushin.com/login>

セコム安否確認サービス

※勤務地・居住地は、利用者が本人情報の登録時に設定します。
組織情報の都道府県は、管理者がデータメンテナンス時に設定します。